

# 第1回 山鳥坂ダム水源地域ビジョン検討会 (現状の確認)

令和6年4月25日

於：大洲市 肱川支所

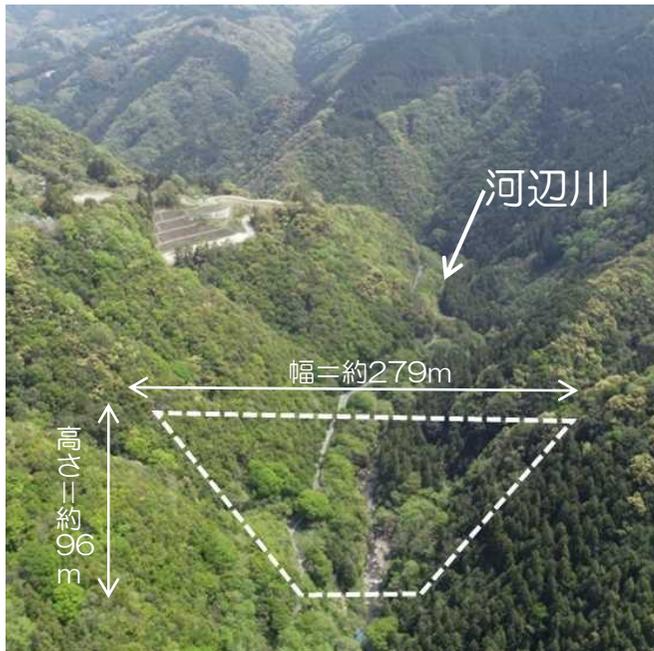
大洲市

国土交通省 四国地方整備局 山鳥坂ダム工事事務所

# 山鳥坂ダム建設事業の概要

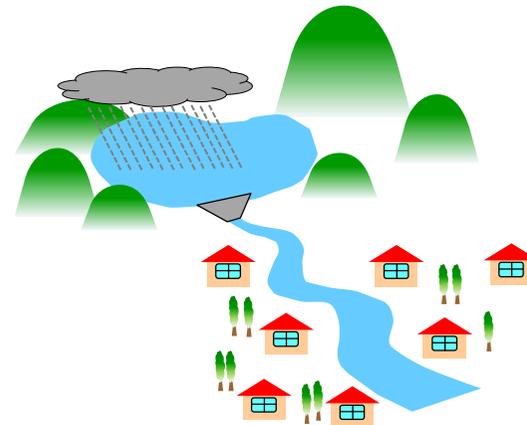
- 場 所：愛媛県 おおずし 大洲市 ひじかわちょう 肱川町 やまとさか 山鳥坂 （ひじかわ 肱川水系 かわべがわ 河辺川）
- 目 的：洪水調節（肱川の洪水防御）、流水の正常な機能の維持
- 完成予定：令和14年度

## ■山鳥坂ダム建設予定地



## ■山鳥坂ダムの目的

洪水調節（肱川の洪水防御）



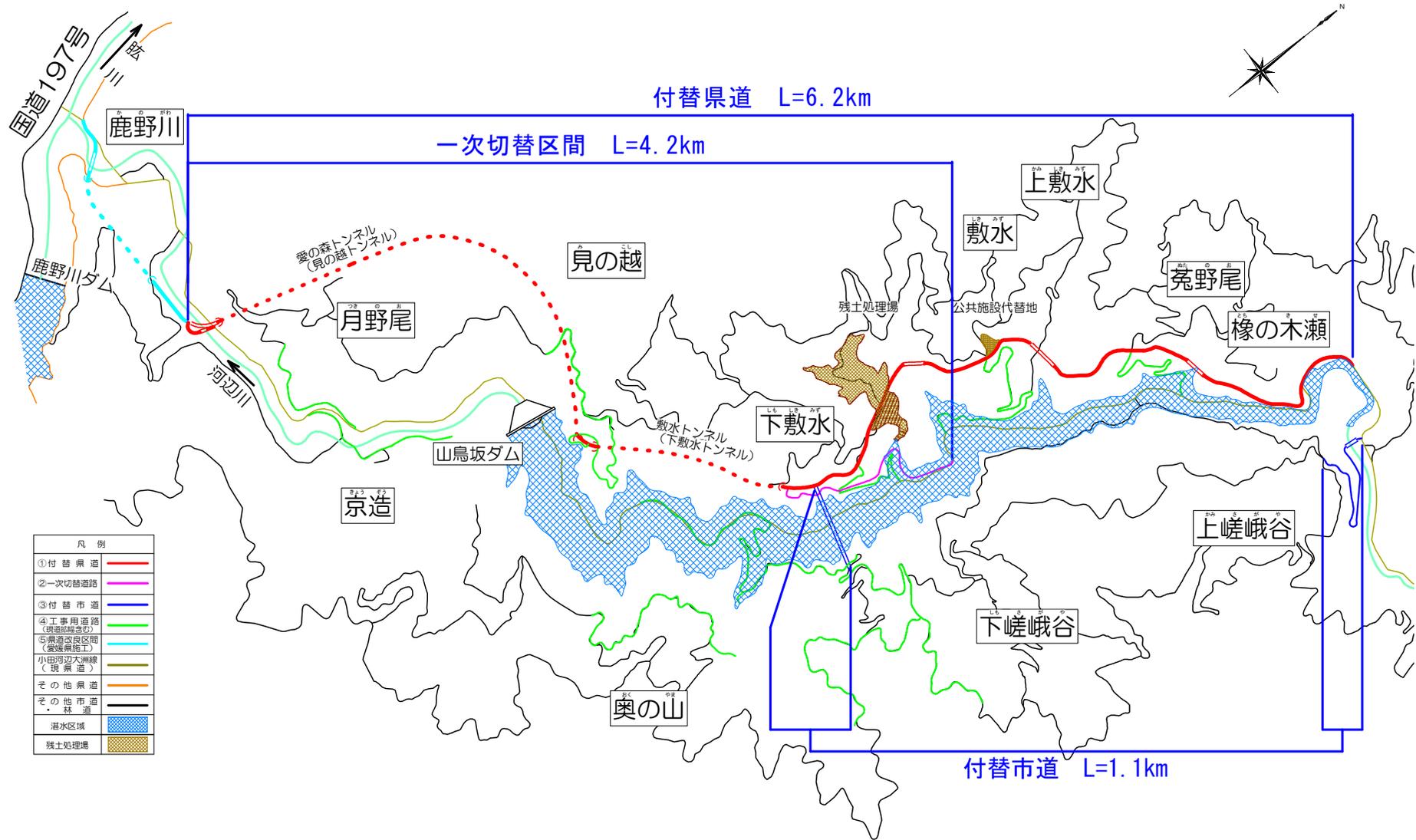
洪水時にダムに流れ込む水量の一部をダムに貯めることで、ダムから下流の河川に流れる水量を減らし、下流域の洪水被害を軽減することができます。

流水の正常な機能の維持



渇水で水の流れが少なくなった時にも、ダムの水を流して、自然な川の流れを確保します。

# 山鳥坂ダム建設事業の概要



# 山鳥坂ダム建設事業の概要

令和6年3月末時点



あいのもり  
愛の森トンネル  
L=2,128m (R4.7.15貫通)



しきみず  
敷水トンネル  
L=832m (R4.12.6貫通)



しもしきみず  
下敷水工事用道路



しもしきみず  
下敷水残土処理場



橋梁上部

一次切替区間 L = 4.2km (令和7年度 開通予定)



しきみず  
敷水地区付替県道



つきのお  
月野尾地区工事用道路



ぬたのお  
菟野尾地区付替県道



きょうぞう  
京造地区工事用道路仮排水トンネル



みののこし  
見の越地区工事用道路



しんいりふねばし  
新入船橋橋脚



かみさがや  
上嵯峨谷地区付替市道

- 付替県道
- - - トンネル
- 工事用道路 (検討中含む)

## 山鳥坂ダム建設事業の概要

- 令和7年度の山鳥坂ダム本体工事（基礎掘削）着手に向け、河辺川の流れを一時的に迂回させる仮排水トンネル工事を令和5年度より着手しています。
- 令和6年度より、現場見学受入可能箇所として四国地方整備局HPに掲載しています。

イメージ図（下流から上流を望む）



①吐口部（令和6年3月）

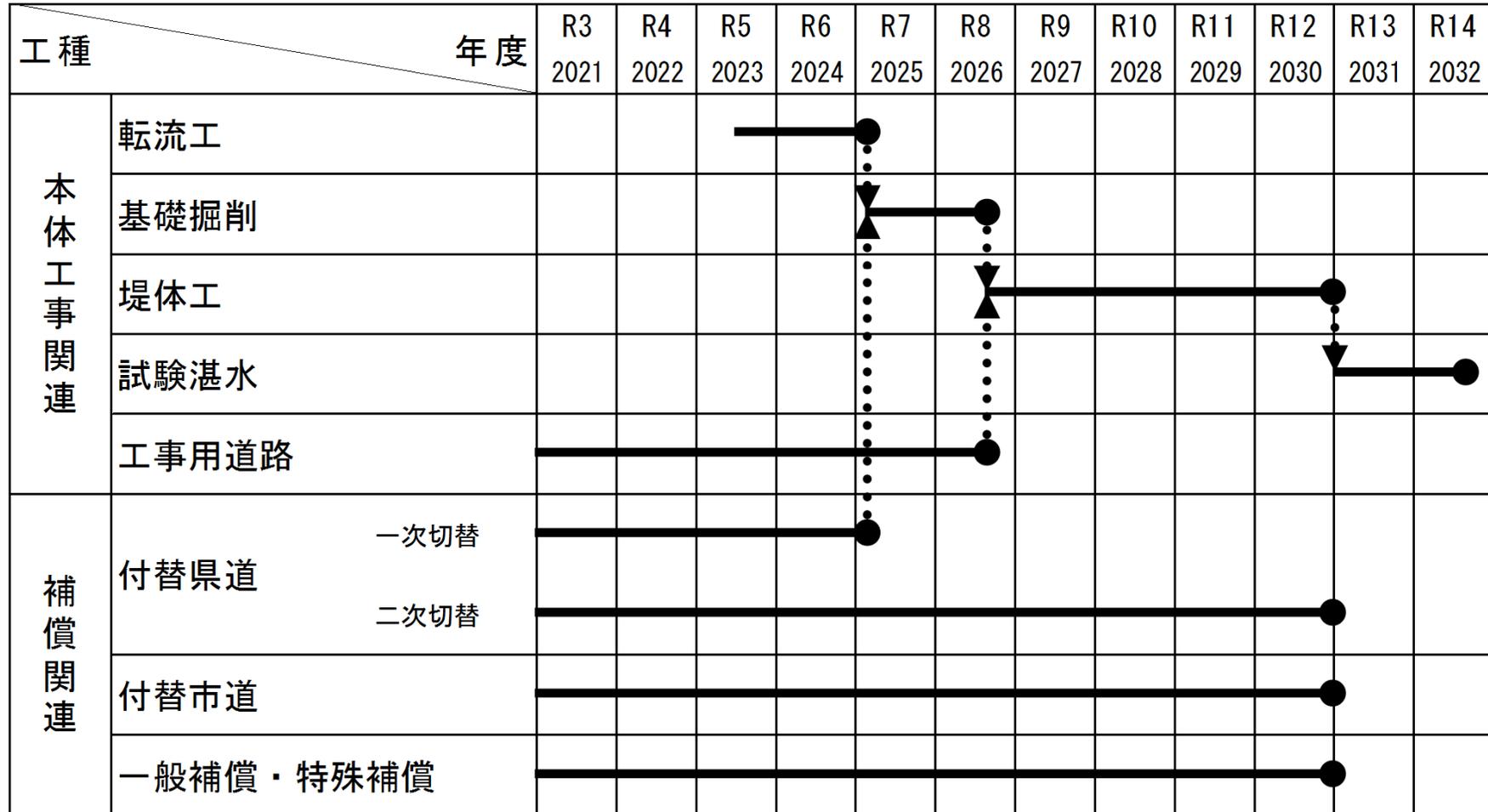


②呑口部進入路（令和6年3月）



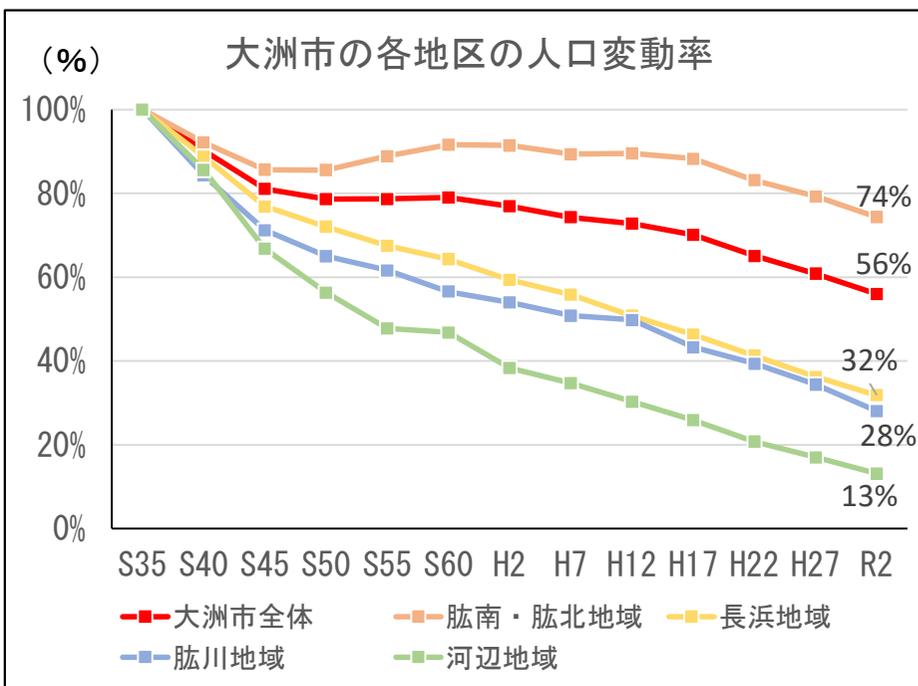
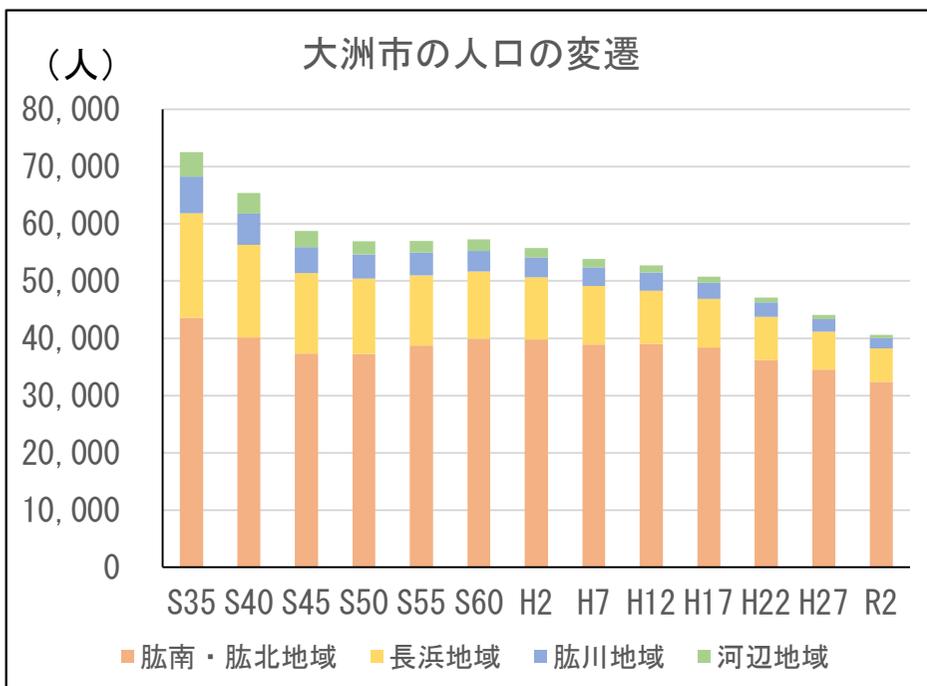
# 山鳥坂ダム建設事業の概要

## 事業工程



## 大洲市や肱川地域・河辺地域の人口

- 大洲市の人口は減少傾向で昭和35年当時と比べると約56%
- 肱川地域、河辺地域の人口減少は大洲市全体よりも進行が早く、昭和35年当時と比べると肱川地域は約28%、河辺地域は約13%
- 大洲市の高齢化率（65歳以上の人口 令和2年国勢調査）は約37%
- 肱川地域、河辺地域の高齢化率（65歳以上の人口 令和2年国勢調査）は大洲市全体よりも高く肱川地域は約46%、河辺地域は約67%



## 肱川地域と河辺地域の状況

- 肱川沿いや鹿野川ダム湖畔には、地域活性化の拠点と考えられる施設として「道の駅 清流の里 ひじかわ」や「鹿野川荘」があります。また、山鳥坂ダムカレーや鹿野川ダムカレーが提供されています。
- 清流に棲むアマゴは河辺川の水を使った生産に加え、地域のレストラン等での提供や特産品としての販売、管理釣り場等の観光施設での活用がなされています。
- 山鳥坂ダムに隣接する鹿野川ダムでは、ドラゴンボート大会などのイベントの開催や競技力又ーの場として湖面利用が盛んに行われています。
- 山鳥坂鎮縄神楽は県無形民俗文化財に指定され大洲市内外で奉納されています。



道の駅 清流の里ひじかわでの地域交流の様



山鳥坂ダムカレー



あまごの里(生産兼観光施設)



ドラゴンボート大会(鹿野川ダム)



山鳥坂鎮縄神楽



# 山鳥坂ダムと関わりのある既存の大洲市等計画

- 山鳥坂ダムと関連のある代表的な既存計画は肱川かわまちづくり計画と大洲市観光まちづくり戦略ビジョンの2つが挙げられます。
- 肱川かわまちづくり計画では、第2期として肱川地区を地域拠点とした整備が予定されており、山鳥坂ダム水源地域ビジョンとの連携が考えられます。
- 観光まちづくり戦略ビジョンでは、肱川・河辺地域でのコンテンツ開発が位置付けられています。

## ■ 肱川かわまちづくり計画

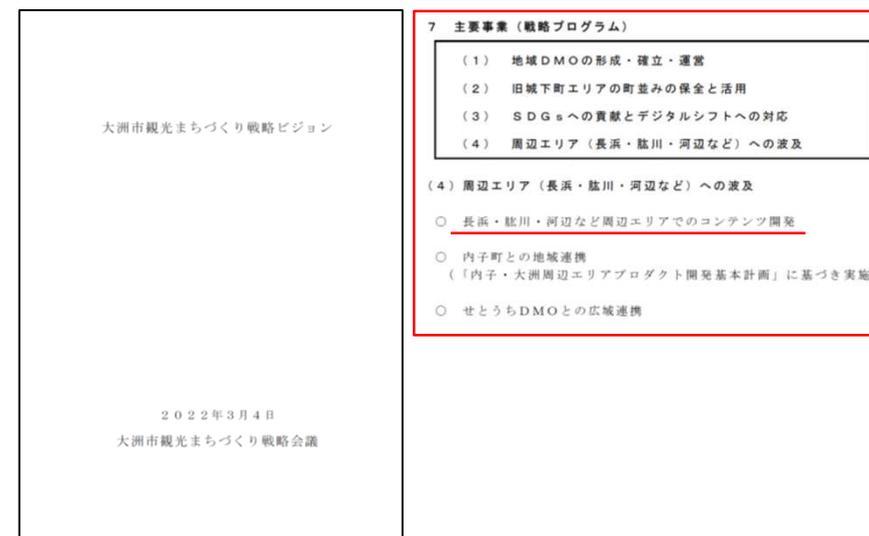
- ・肱川かわまちづくりは、肱川を中心とした大洲市全域を対象とした「まちと水辺が融合した賑わいの創出」を目指した計画



出典：(肱川かわまちづくり全体構想 肱川かわまちづくり協議会)

## ■ 大洲市観光まちづくり戦略ビジョン

- ・観光まちづくりを推進していく上で、将来の方向性を多様な関係者が共有し、プロモーションやオペレーションなど一貫性、一体性のある観光まちづくりを推進するための計画。
- ・肱川・河辺地域におけるコンテンツ開発として「Satoyamaサイクリングツアー」を実施。



出典：(大洲市観光まちづくり戦略ビジョン 大洲観光まちづくり戦略会議)

# ダムを活用した地域活性化の事例（イメージ）

## ■ 湖面利用アクティビティに関するカテゴリーの事例



湖面でのカヌー：中筋川ダム

## ■ 宿泊・滞在に関するカテゴリーの事例



キャンプ場：島地川ダム

## ■ 自然等に関するカテゴリーの事例



桜の植樹活動（景観づくり）：鹿野川ダム

## ■ 地域資源との連携に関するカテゴリーの事例



ダム堤体でのどぶろく貯蔵  
：中筋川ダム



## ダムを活用に関する地元のご意見

○山鳥坂ダムの水源地域である肱川地域と河辺地域で地域活性化に関わっている方々（計21団体・個人）に山鳥坂ダムを活用した地域活性化のイメージなどについてお話を伺いました。

○その結果、「川への近づきやすさ」や「水面の利用の利便性向上」、「多目的な利用拠点」、「景観資源としてのダムの活用」といったご意見をいただきました。

○活動上の課題は、「担い手確保の方策」等、活動の持続性担保に関するご意見をいただきました。

項目		意見の概要
地域の現状 (魅力や課題)	魅力	<ul style="list-style-type: none"> <li>・豊かな自然や静謐な環境、きれいな肱川の水質</li> <li>・地元の食(山菜やアユ、アマゴ、トマトや椎茸等の農産物等)</li> </ul>
	課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・担い手の人材不足(組織力やマンパワー、スキル(商品開発力、専門性))</li> <li>・活動を継続するための一定の経済力(経済性)</li> </ul>
ダムを活用した活動内容や必要な整備のイメージ	ダム活用のイメージ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・安全な川遊びの場、キャンプ場、ジップラインなどのアウトドアレジャーの場</li> <li>・各種イベントの拠点や開催場所</li> <li>・集客資源としての活用</li> <li>・景観資源としてのダムの活用(ダム自体を觀賞する、ライトアップ)</li> </ul>
	必要な整備のイメージ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一定の設備(トイレ、駐車場等)をもった多目的利用出来る平場</li> <li>・子供でも安全に川(水辺)に近づける場(親水護岸等)</li> <li>・水位変動に対応した湖面へのアクセス(カヌー等の利活用考慮)</li> <li>・湖岸周遊動線(ダム堤体等へのアクセス、歩行者や自転車の動線とサイン整備)</li> <li>・視対象と視点場の整備 (視対象:ダムや各種管理用設備のデザイン、照明計画、 視点場:展望台やそこに至る動線等に関する景観設計)</li> <li>・公園遊具を含めたポケットパーク整備やある程度広域なサイン計画</li> </ul>
ダムを活用した活動内容を検討する際の課題	課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・活動内容やハードの整備を検討する際には、担い手や維持管理のスキームをある程度先に検討し、逆算的に内容を詰めていくことが重要</li> <li>・維持管理の労力低減の方策を踏まえたデザイン(設計・施工)が重要</li> <li>・肱川・河辺地区が地域内外の方、共に目的地化するための取り組み検討が重要</li> <li>・一定の経済的な活動が出来るような取り組みや環境を整えることにより、担い手の活動を支えることが重要</li> <li>・ダム周りを周遊したりダムに親しめる(身近に見られる)出来るような整備(例 管理用通路の活用)</li> <li>・大洲市の様々な計画に連携していくことが重要</li> </ul>

# ダムを活用に関する地元のご意見に基づく利用イメージ

## ★山鳥坂ダム周辺環境整備の地元ヒアリング結果に基づくイメージ図（素案）

注：本資料は設計中の資料に基づき作成しています

**山鳥坂ダム堤体付近：ダムを体感する拠点**

**管理棟**  
例：管理棟

**減勢工天端**  
例：減勢工の天端の平場活用やビューポイントの整備

**各種ビューポイントの整備**  
例：展望台  
例：ダムカードフレーム  
例：放流管の端材を使ったモニュメント

**残土処分場**  
例：平場でのキャンプ場

**旧大洲市立岩谷小学校・旧大洲市岩谷ふれあい広場**  
例：自転車周遊拠点

**転流工跡地**  
例：転流工後の見学

**ダム堤体**  
例：ダム堤体の日本酒貯蔵  
例：ダムライトアップ

**敷水付近：アクティビティの拠点**  
新たに整備される付替市道や工専用道路、管理用通路  
例：管理用のスロープを活用したカーン乗り場  
例：湖岸の野鳥観察や散策

**上嵯峨谷付近：自然環境保全拠点**  
例：安全に自然環境を学べる拠点

**その他：管理用通路、林道や地すべり対策による平坦地の活用（事業区域全般）**  
例：安全に水遊びができる護岸